

## 6 営繕工事・災害復旧工事

### 6.1 花山天文台

#### 本館1階22号室・3階11号室密閉式石油ストーブ撤去工事及び11号室エアコンディショナー取替工事

11号室・22号室の密閉式石油ストーブが故障し修理不能であったため撤去し、11号室のエアコンディショナーが旧式であったため取り替えた。なお、11号室の工事は、当室を旧台長室として室内展示を行うために実施した。

工事費:260,700円 施工業者:株式会社山中冷機

#### 本館2階11号室・12号室内装改修工事

11号室を旧台長室として歴史的な資料や天文台ゆかりの美術作品を展示するため、カーペットを張替え、11号室と隣室12号室のカーテンを新調した。

工事費:654,500円 施工業者:株式会社アイル

#### キュービクル高圧電力ケーブル更新工事

本館裏の関西電力ー花山天文台責任分界点PAS二次側より、キュービクルに至る設埋高圧ケーブルの更新工事を行った。

工事費:不明(大学の直接発注のため) 施工業者:株式会社きんでん

#### 本館外壁クラック補修工事

本館壁面からの漏水を防ぐため、本館3階バルコニー下コンクリート壁面の亀裂(東側～南側～西側にかけて)をUカットシール充填工法で補修し、シール材の上を塗装した。

工事費:290,950円 施工業者:株式会社京成建設

#### キュービクル動力ケーブル絶縁不良改修工事

高圧気中開閉器のA種接地抵抗値が過大であること、キュービクル内配電盤で、3P75A

MCCB「既設本館」送り回路～既設本館の1階(LM-1盤)3P60AMCCB一次側動力回路が絶縁不良であることから、PAS用A種接地抵抗の改善には、キュービクル内A種接地へ配線を延長し接続し抵抗の低減を図った。絶縁不良の動力幹線は取り替え工事を実施した。

工事費:1,338,700円 施工業者:株式会社吉商電工社

(寺西 記)

### 6.2 飛騨天文台

#### 飛騨天文台雪害復旧工事

令和3年度の降雪シーズンは全国的に降雪が多いシーズンとなり、飛騨天文台の専用道路でも倒木が多発した。この倒木により電柱の折損や、傾く被害が発生した。また、春先の融雪時期には、小規模な全層雪崩が発生しコンクリート板擁壁が破壊された。これら災害復旧工事を実施した。

工事費:擁壁崩落改修工事 3,575,000円 電柱建て替え、支線修正工事 550,000円

施工業者:宝興建設株式会社

#### 本郷宿舎舗装工事(2期)

本郷宿舎の舗装工事(2期目)を実施した。

工事費:1,923,900円 施工業者:宝興建設株式会社